

# 2部

フィールド フィールド  
現場から現場へ

---

---

# 4年間の学びを終えて

---

通信教育部社会福祉学科卒業生 **村川 幸広**

---

## 日々の学習

---

通信教育という環境での毎日の学習は、会場スクーリングでもない限り、ただひたすらに自分との戦いでした。興味のある科目なら少しは日々の学習にもモチベーションが保たれますが、たとえば国家資格を取得するという目的での学習となると、今一つ気持ちの向かない科目も出てきます。目的だけで行動できる人は苦労しないかもしれませんが、仕事で疲れて家に帰ってきてから、重たい腰を上げる気にならないという経験は多くの方がしていることと思います。そのような中でも定期的にスクーリングを受講しレポートを期限までに提出するという作業を4年間継続できたのは、スケジュール管理の一言に尽きます。特に新年度に入る前、新年度用のレポート課題集やスクーリング情報が新しく出た段階で、一年分の予定を立て過ぎてしまいます。細かな変更があるかも知れませんが、私の知る限りこの4年間、新型コロナウイルスの影響以外の変更は無かったと思います。

## オンデマンド中心のスクーリング学習

---

私は、スクーリングに関しては、オンデマンドで受けられる科目はほとんどオンデマンドで受講しました。そのため科目修了試験は一度しか受けていません。その分お金は少々多めにかかってしまいますが、オンデマンドとはいえ、スクーリングを受講することで自分一人での学びではなくなることや、自動的に期限の範囲が確定することでモチベーションの替わり

にもなり、自分で立てたスケジュールを完遂するにはこの方が都合が良かったと思っています。また3年目以降は、パンデミックの影響もあって、ほぼすべての科目が会場スクーリング以外での対応となりました。通常の科目なら普段通りのオンデマンドで良かったのですが、演習科目に関しては会場での演習ができず、どうなることかとおもいました。しかしそこは大学での学びを通して知り合うことができた人たちと連絡を取り合いながら、想像できる限りのやり方で自分のためになる演習にできたと思います。今後はパンデミック禍の社会の中で、これまでの演習の形態とはまた変わったものになっていくと思います。オンデマンドの役割もこれまで以上に大きなものになると考えられますが、スクーリングにしても演習科目にしても、私にとってモチベーションを保つ要因となったのは、ともに学ぶ仲間がいるということでした。

## 国家試験対策

---

国家試験対策を始めたのは8月頃だったと思います。大学の国家試験対策講義も全て受けられるものは受けるように申し込みして、とにかくスケジュールを立てることに力を注ぎました。しかしいざ勉強を始めると、社会福祉士・精神保健福祉士の両方の勉強をするのに、どこから手をつけて良いかがわかりませんでした。その後、対策講義の前半で講師の方が「一問でも多く問題を解く」と言っていたので、とにかく過去問題も模擬問題も、大学のもの、そして市販のものを買ってただひたすらに解き続けた記憶があります。そうしているうちに自分の苦手分野が見えてきました。そうなってくると苦手分野にフォーカスして量をこなすだけでした。私の場合は共通科目の中に苦手分野が多かったので、共通科目に4ヶ月以上かけたと思います。おかげで共通科目が一番点数を取れました。ただし勉強の中身としては、ただ暗記するのではなく、なぜその解答になる

のかということをお自分の中に落とし込むというやり方で行いました。初め（1周目）はゆっくりと解答し、5択のうち正解の選択肢に関わる過去問や模擬問題の解説を読んで覚えます。2周目になると今度はそれ以外の問題がなぜ誤りなのかを読んで覚えます。最後3周目で全ての問題を「なぜ正解なのか」「どこがどのように間違っていて、誤りを正すとしたらどのような答えになるのか」を、解説を見ずに言うことに挑戦しました。3周だけでは完璧に達成できず結局どの問題集も5周くらいして「100点を取る&自分での解説」ができるようになりました。こうすることで応用的な問題にもなんとか対応できるようになりました。また、良く勉強時間の確保が大切ということをお聞きます。それももちろんそうですが、私の場合週末や休日は多少時間をかけたものの、平日は1時間だけ問題集を解き、次の日に解答・解説を行うという流れで行いました。ですので他の人がどうかはわかりませんが、総時間的にはそれほど多くはかけていないと思います。むしろ最も大切だなと感じたのは、4年間それぞれの各科目にどれだけ考えて向き合ってきたかということでした。きっちりと基礎を固めておけば、どんな問題が出てそれが正解か不正解かくらいは、なんとなくの範囲でもわかるものです。そのため過去問や模擬問題の解説などは、それ以外の細部を埋める役割くらいのものだと思いますし、勉強の仕方は人それぞれあると思います。ですから、これから学ばれる国家資格を目指す方達には、ぜひ日々の学習の向こうに国家試験を見据えながらモチベーションを保ち、とにかく基礎的な部分を固めるということをお第一に取り組んでもらえれば、と思います。